



石高 文武両道 Junior 2号

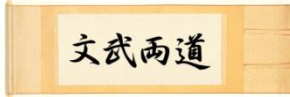
住所：〒904-2006 うるま市石川伊波861番地
電話：098-965-4092

中学生の受験生の皆さん！ 4月に発足した本学年度も2月が過ぎようとしています。近隣の中学校では進路学習が始まっています。自分の特性や将来の職業とそして各高等学校の特色をリンクさせて、慎重に時間を掛けて学校選択をして欲しいと思います。ところで、今、本校の野球部がマジに熱い。きっぱり、甲子園を狙っています。選手だけではなく、周囲の保護者や同窓会、地域の皆さんも同じです。目指すは3度目の甲子園です。校長 宮城仁 平成27年5月26日(月)



だめだめ

石高が変身って！？①



今石川高校が変わろうとしています。まず、今までも石川高校は部活と勉強面を進めてきましたが、新しく校是を作り直しました。「文武両道」です。今後部活動にこれまで以上に力を入れ、奨励していきます。今一番元気がなのが野球部、そしてバドミントン、陸上、サッカー、バレー、バスケット等々、文化系が、放送、美術、吹奏、軽音、ユネスコ・ボランティア、家庭クラブ、チアリーダーディング等が活動しています。では、石川高校の「文武両道」って何かというと、

「武により文は支えられ、文により武は高められる。両道を極めることによって、人格が磨かれ、高い志が生まれる。」という意味です。

部活動と勉強は両輪をなすものです。両方を頑張ることによって、心と身体が磨かれ、夢や希望が広がります。高校では「部活動もしたい。」「勉強も頑張りたい。」そう思っている君にぴったりなのが、石高です。ガリ勉だけじゃダメです。部活だけでもダメです。部活も勉強も叶えてくれるのが石高。高校は人生を左右する大事な時です。三年間で一生の友人ができて、一生尊敬する監督との出会いがあります。そんな青春グラフィティを石川高校で試してみませんか？「部活好き、でも勉強も」と言う生徒が集まる高校、それが石高です。本校のキャンパスで大いにはじけ、青春をエンジョイして下さい。

石高が変身って！？②



今年の石高のキャッチフレーズがCoolです。ひょっとしてブルー？いえ、いえ、そんなことはありません。今年、本校が目指す学校像は次の通りです

- 1「行きたい学校！」
- 2「行かせたい学校！」
- 3「さすがあ～石高！」



中学生が、「これが石高かあ！行きたいあ～い」と、憧れる学校が石川高校です。そしてお父さん・お母さんが「いいねえ！うちの子を入れたいさあ」と期待される学校が石川高校です。最後にオジー・オバーから、「さすが、石高」と信頼される学校が石川高校です。

今年、本校が創立70周年を迎えます。新たな視点で学校改善・改革を図り、石川高校が変身します。「憧れ」、「期待」、「信頼」は部活動の奨励、つまり「文武両道」で、獲得します。文武両道の精神のもとで、部活動が盛んで早朝も放課後も生徒の元気な声がかどまし、明るく活気溢れるのが石川高校です。

小・中・高の連携のために近隣の中学校、小学校には本校の見学の案内状を送りました。まずは「論より証拠」。「百聞は一見にしかず」です。本校を見学に来て下さい。歓迎致します。ちなみに石川中学校のサッカー部が本校のサッカー部と合同練習がすでに始まっています。また、あげな中学校からも訪問の予定が入りました。他の中学校も、こぞって来てね。お待ちしまあ～す。

あっぱれ！部活生が模範生だ

日頃、本校は部活動を奨励し、文武両道を目指しています。そして、部活生には、「部活動をやっている君たちこそ、石高の模範生になって欲しい」と励ましています。特に野球部は、甲子園を目指している状況にあり、朝は6時から早朝練習に励み、放課後も部活動終了時間ぎりぎりまで頑張っています。そのような生徒たちに対して、本校の生徒・職員をはじめ、保護者の皆様、同窓会の皆様からも大きな期待が寄せられています。

そのような大きな支援を得ている野球部の部員の中に、さらに他の模範となる、殊勝な生徒がいます。2年2組、あげな中学校出身の安里秀斗君です。彼は、部活がない月曜日や土日にゆとりがある時に、伊波区にある公園のチリ拾いをしています。誰かに頼まれた訳ではなく、お願いされた訳でもないのです。純粋にボランティアによる、奉仕活動です。ボランティア活動の本質は、感謝されたり、褒められるためでもなく、誰かが見ている見なくても、みんなのために奉仕することです。安里君は、きれいな公園でみんなが笑顔で楽しく、過ごして欲しいとの願いで、一人でチリ拾いをしています。全く殊勝な心掛けです。私が提唱する「部活生こそ模範生」を誰も見ていないところで実践しているのです。

安里君の奉仕の心は他の模範となるものです。今後も今の純粋な気持ちを持ち続け、チリ拾いによって、地域の公園に感謝とお礼の気持ちを表して下さい。ご苦労様&ありがとう。きっと君のような生徒が石高の部活生に増えていくと、甲子園の夢や他の部活動の九州大会、全国大会への夢は実現すると思っています。

ところで、皆さんは、野球部が、毎週月曜日の朝は、正門周辺のチリ拾いを続けていることを知ってますか？それは、取りも直さず、周辺住民に対する感謝やお礼の気持ちの表れです。石高生として、見事な模範生です。今後も継続して下さいね。

スポーツの祭典 インターハイ開会

高校スポーツの最大の祭典、沖縄県高等学校総合体育大会(インターハイ)が来たる5月30日から開催されます。本校からは14種目に約100名が参加します。自転車については、すでに終了しており、3年2組の奥間唯哉君(金武中卒)が九州大会出場を獲得しています。

総合開会式には新しく作成した「文武両道」の横幕を携えて、華々しく入場行進をします。本校の代表として、堂々と日頃の成果を思う存分発揮して下さい。全校生徒職員そしてお父さん・お母さん、そしてオジー・オバーが君を応援しています。(詳細は別紙参照)

横幕の見本 野球場のアルプススタンドや体育館に掲示します。

沖縄県立石川高校 勇み進め！

文武両道